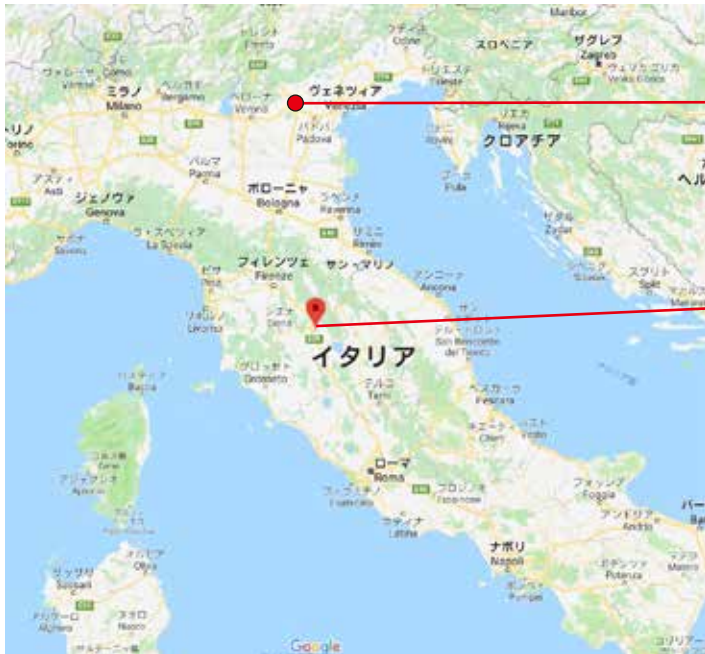




登馬商事 キアニーナ牛

生産農家 & 熟成プラント情報



熟成&カッティング工場 パドヴァ・トンボロ

CENTRO CARNI COMPANY S.p.A.

Via S. Antonio, 80 - 35019 Tombolo (PD)

Tel. +39 049 9470772

Fax +39 049 9470779

生産者 アレッツォ県フォイアーノ・デラ・キアーナ
Casini Alessandra a Foiano della Chiana (Arezzo)
アレッサンドロ・カズィーニ

Localita' Ponte Al Ramo
Foiano della Chiana (AR)
52045 Italia



- 登馬商事では、安定したメスのキアニーナ牛を定期購入するために、イタリアの**肉問屋**であります、**チェントロ・カルニ・カンパニー社**と取り組みを行っております。
こちらの会社では、1か月で**15頭**程度のキアーナ牛を**4軒**の飼育農家から入荷しております。
主な生産農家は地図にあります、**アレッサンドロ・カズィーニ農場**です。
キアーナ農場では、フィードロットと呼ばれる大規模生産は行っておりませんが、**放牧**も行いますが、メインは牛舎内での飼育を50頭～100頭程度の規模で行っております。
餌は、主として**干し草**、**牧草がメイン**ではありますが、栄養調整のために限定的に穀物ベースの濃厚飼料を使用することもあります。(和牛同様、1頭当たり与える飼料の量と栄養のバランスに規定があり、与えた餌に含まれる栄養素(たんぱく質やビタミン)の過不足を、適宜ビタミン剤、ミネラル剤、濃厚飼料で補っています)。なお、屠畜前の4か月間はサイレージを与えることが禁止です。
よく問い合わせがございまして、米国産牛にみられる**成長ホルモンの投与**についてはEUでは**禁止**されていますのでシノベックス等は使用していません。モネンシンといった生まれたばかりの仔牛に使用する抗生物質も使用していません。
生産者のトレースについては**Consorzio di Tutela del Vitellone Bianco dell' Appennino Centrale** (<http://www.vitellonebianco.it/>) が管理しており、それぞれの生体に個体識別番号は発生していますが、ラベル上には屠畜場以降の工場番号のみが記載されるので、生産者(飼育農家)の表記はありません。したがって、ラベルから個体や農場を遡ることはできませんが、商品ラベルにIGPマークが添付されます。大きな塊での入荷の可能性につきましては、実施したことはありませんが、骨付ロインをど真ん中で2分割したものであれば、用意可能と思われま。